

令和6年能登半島地震に伴う緊急消防援助隊の出動について(お知らせ)



(写真:出発式～松阪地区広域消防組合松阪北消防署にて)

令和6年1月13日(土)6時00分、能登半島地震に伴い緊急消防援助隊三重県大隊(第2次隊)が出動しました。

松阪地区広域消防組合からは、以下のとおり、車両及び隊員が出動しました。

- ・車両については、第1次隊から引き継ぎ6台の車両(指揮車、水槽付消防ポンプ自動車、救助工作車、高規格救急自動車、支援車、燃料補給車)により、活動します。
- ・隊員数は、1次隊と同様に21名出動しました。

※現地までの移動については、三重県大隊集結場所である土山SAまでは、当消防組合がマイクロバスにより送迎し、土山SAから現地までは、三重県が用意した大型バスで移動しました。

2次隊は、1月13日(土)16時00分頃、石川県鳳珠郡穴水町に到着し、第1次隊から活動内容の引き継ぎを受け、1月14日(日)から現地で活動しています。

(1次隊について)

- ・1次隊は、宿営地の設営をはじめ、輪島市大規模火災現場の検索活動、行方不明者安否確認及び打越地区の土砂災害現場における検索活動や輪島消防署管内の救急出動対応を行いました。
- ・1次隊は、2次隊に引き継ぎを行い、1月13日(土)19時30分頃、石川県鳳珠郡穴水町を出発し、1月14日(日)2時20分頃、松阪地区広域消防組合消防本部に帰隊しました。